

『山本芳翠 郷土が生んだ偉大な画人』



山本芳翠 「浦島図」

油彩・額装
1893 - 95(明治26 - 28)年ころ

開館5周年を記念する企画展の第2弾として、岐阜県美術館、山本芳翠顕彰会、財団法人日本大正村のご協力を得て、山本芳翠(明智町出身)の代表作を展示します。

この図版「浦島図」は、芳翠が1895年(明治28年)第7回明治美術会に出品した縦122センチ、横168センチの大作です。当時、洋画に冷淡であった世間に、洋画でもこういう表現ができるかと訴えているような作品だという研究者があります。大迫力で幻想的な世界をぜひお楽しみください。

会期: 1月2日(火) ~ 3月11日(日)

『木曾街道をめぐる物語 歌川国芳「木曾街道六十九

次之内」を楽しむ』~ 2月4日(日)、

『富士を仰ぐ』2月8日(木) ~ 3月11日(日)と併催

毎週月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土日・祝日を除く)、12月25日 ~ 1月1日、1月3日休館

編集後記

今編集作業を終え岐路に着く。漆黒の間に浮かぶクリスマスイルミネーションを見て思いますが。一年、光陰矢の如し。

純白の雪景色にスリッパを心配し、肌寒さの中で眺めた夜桜。新緑と青空に囲まれた田植え作業。カエルの声に誘われた蛭狩り。灼熱の太陽の下で雑草を仇と思った草刈作業。見上げた空に入道雲。飛び去る黒雲に吹くなと祈った台風の前。金色の稲穂の上飛ぶ赤トンボの群れに幼き日を思い出し、赤い紅葉を求めた旅の終着は裏山のモミジ。新年に立てた誓いは何処へやら、人間としてどれだけ成長したのかな。

また新しい誓いを立てねば、今年は何にしようかな。禁煙に挑戦……

次号は1月15日号

発行日は1月15日(月)です

広報えな No.50

2007年(平成19年)1月1日発行

発行 恵那市役所

編集 まちづくり推進課広報広聴係

岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1

☎26-2111 / ☎25-6150

<http://www.city.ena.gifu.jp/>

✉info@city.ena.gifu.jp

『広報えな』1月1日号、1部当たりの印刷経費は約17.5円(税込み)です。



『広報えな』は古紙100%の再生紙を使用しています。



この印刷物は石油系インキではなく、地球に優しい大豆油を使用したインキで印刷されています。